

第6節 商 工 関 係

1 商工

(1) 商工総務

ア 中小企業資金融資貸付金

250,000,000 円

中小企業者の経営安定と維持発展に寄与するため、預託金融機関を通じて運転資金及び設備資金の融資を行った。

預託金額 250,000,000 円（協調倍率 2 倍）

預託融資の種類		中小企業一般融資		観光事業融資	
資金の使途		運転資金	設備資金	運転資金	設備資金
限度額		1,500 万円	2,000 万円	1,500 万円	3,000 万円
		運転資金と設備資金を併用する場合は、2,000 万円		運転資金と設備資金を併用する場合は、3,000 万円	
		中小企業一般融資と観光事業融資を併用する場合は 3,000 万円			
融資期間		7 年以内	10 年以内	7 年以内	10 年以内
貸付利率	(信用保証付)	1.7%以内	2.0%以内	1.7%以内	2.0%以内
	(その他)	2.2%以内	2.5%以内	2.2%以内	2.5%以内

預託金融機関 広島銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、広島市信用組合、広島県信用組合、山口銀行及び四国銀行

平成 22 年度分 貸付決定件数 9 件

貸付総額 51,500,000 円

平成 22 年度末 貸付残高 162,515,000 円

(2) 商工業振興

本市における商工業の活性化、企業立地の推進などを図るため、各種団体と連携して商工業振興施策を実施した。

多様化している消費生活に関するトラブルから、市民の生活を守るため、消費者啓発、消費生活相談などを実施した。

ア 商工業振興事業

132,608,129 円

(ア) 商工会議所及び商工会への支援

中小零細企業の経営改善普及事業である金融、経営、税務、労務などの相談及び指導を積極的に推進していくため、廿日市商工会議所、佐伯商工会、大野町商工会及び宮島町商工会を支援した。

廿日市商工会議所補助金 15,400,000 円 会員数 1,536 名

佐伯商工会補助金 5,920,000 円 会員数 377 名

大野町商工会補助金 6,960,000 円 会員数 547 名

宮島町商工会補助金 4,700,000 円 会員数 210 名

(イ) 木材利用センター運営事業

木材利用センターの運営を廿日市市木材利用センター運営協議会に委託し、木工教室、木工まつり、木工工作コンクールなどの開催を通して、「木工のまちはつかいち」のPRに努めたほか、伝統的木工品（けん玉）の製造及び販売を行い、その普及に努めた。

木材利用センター管理運営業務委託料 3,500,000 円

平成 22 年度木材利用センター利用者数 10,217 人

(ウ) 商工業活性化ビジョン推進事業

廿日市市商工業活性化ビジョンに掲げられた各種事業を実施するため、商工業活性化ビジョン推進業務を委託し、廿日市市産業振興協議会の運営補助及び地元企業の人材ニーズ調査を実施するとともに、新産業開拓・新商品開発事業及び起業家の支援の実施に伴う検証と方向性の検討を行った。

商工業活性化ビジョン推進事業委託料 2,478,000 円

(エ) 新規ビジネスの創出・商品開発への支援

商工業の一層の振興を図るため、山陽女子短期大学、旬彩市場さくら館及び地元中小企業の農商工連携並びに産学官連携による、廿日市市産の食材を使用した弁当の開発に対し、補助金を交付した。

新商品等開発事業補助金 408,318 円

(オ) 起業家の支援

市内で起業しようとする人を支援するため、起業家支援施設の管理業務を委託し、入居者の起業の支援などを行った。

起業家支援施設管理業務委託料 1,000,000 円

(カ) 伝統産業育成・土産物開発事業

伝統産業の育成及び土産物開発を行う業務を委託し、宮島細工の後継者の育成、伝統的工芸品の宣伝及び販路拡大、土産物開発などを行った。

伝統産業育成・土産物開発事業業務委託料 7,364,679 円

(キ) 竹林資源化事業

竹林を資源化する業務を委託し、荒廃竹林の整備及び竹資源の有効活用に必要な技術を求職者に習得させた。

竹林資源化事業業務委託料 25,620,734 円

イ 宮島伝統産業会館管理運営事業

4,840,529 円

伝統的工芸品である宮島細工のPR、宮島細工後継者の育成研修及び体験観光（もみじ饅頭の手焼き体験、杓子づくり体験等）を実施し、伝統産業の継承・振興に向けた事業に取り組んだ。

伝統工芸品普及事業委託料 2,659,924 円

平成22年度宮島伝統産業会館来館者数 42,490 人

（もみじ饅頭手焼き体験参加者 19,876 人）

（杓子づくり体験参加者 10,656 人）

ウ 消費者啓発事業・消費生活相談事業

6,744,348 円

消費生活の安定と生活文化の向上を図るため、市消費者協会の協力を得て消費生活に関する知識の普及啓発による消費生活トラブルの未然防止に努めるとともに、広島県消費者行政活性化事業補助金を活用し「悪質訪問販売お断り」プレート（4,900 枚）の作成、消費生活出前講座（9 件）、消費生活フェアなどを実施した。

消費生活相談では、廿日市市消費生活センターの相談員が、消費生活相談、商品に対する苦情処理などに対応し、多様化する消費生活トラブルの未然防止及び消費者被害の救済に努めた。

消費者啓発事業委託料 4,000,000 円

消費生活相談員報酬 2,452,800 円

相談件数 620 件

注) 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第213条及び同法施行令第146条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

消費者啓発リーフレット等の作成 4,055,000 円

(3) 観光

本市の観光振興を図るため、(般社)はつかいち観光協会、(社)宮島観光協会及び近隣市町と連携して、観光事業

を展開するとともに、観光施設の整備、観光宣伝等を実施した。

ア **観光振興事業**

127,329,029 円

(7) 観光宣伝等

広告、パンフレット等を配布して国内外へ情報を発信することによって、廿日市市全域への集客を図ることができた。

新聞広告等	231,250 円
パンフレット作成（外国語版を含む。）	3,636,354 円

(4) （般社）はつかいち観光協会、（社）宮島観光協会等の活動状況

本市観光事業の充実・発展を図るため、観光協会等を支援し、密接な連携を図りながら観光宣伝、各種観光事業等を推進した。

（般社）はつかいち観光協会補助金	13,997,000 円	会員数	273
（社）宮島観光協会補助金	36,765,000 円	会員数	211
はつかいち桜まつり実行委員会事業補助金	4,900,000 円		
さいき水まつり実行委員会事業補助金	3,135,000 円		
さいきアーチェリー大会実行委員会事業補助金	360,000 円		
吉和夏まつり実行委員会事業補助金	3,310,000 円		
花のある吉和づくり事業補助金	1,250,000 円		
おおのあじさいまつり実行委員会事業補助金	3,500,000 円		
宮島クロスカントリー全国大会事業補助金	129,000 円		
大野かきフェスティバル実行委員会事業補助金	4,000,000 円		
宮島お砂焼まつり実行委員会事業補助金	800,000 円		

(7) 委託事業の実施状況

a 観光プロモーション活動事業

緊急雇用対策事業の活用により新たな雇用を創出するとともに、海外からの観光客数の増加を目的として、外国語を使ったコミュニケーションができる専門スタッフを配置し、海外へのプロモーションの企画立案を行った。

委託先 学校法人広島YMCA学園	委託料	4,962,562 円
------------------	-----	-------------

b モン・サン＝ミッシェル観光友好事業

モン・サン＝ミッシェルとの観光友好都市提携1周年を記念した各種イベントを行い、市民や観光客に対する周知を図った。

委託先 ㈱みづま工房	委託料	1,000,000 円
------------	-----	-------------

c 体験観光ネットワーク事業

宮島を含めた廿日市市全域の体験観光をネットワーク化し、多様化する観光客のニーズに応えるためのイベントの実施や体験型観光施設を紹介するパンフレットの作成等を行った。

委託先 特定非営利活動法人宮島ネットワーク	委託料	7,776,928 円
-----------------------	-----	-------------

d 吉和地域観光客誘致事業

吉和地域の観光客数の増加と観光振興を目的に、「滞在型スノーリゾート」をPRするとともに、神楽等の集客イベントを実施した。

委託先 吉和地域観光連絡協議会	委託料	12,440,699 円
-----------------	-----	--------------

e 観光ガイドヘルパー活動促進事業

宮島の観光案内を充実し、おもてなしを高めるための「宮島観光ガイドヘルパー」の活動促進のため、広報宣伝を行った。

委託先 社会福祉法人いもせ聚楽会

委託料 1,887,821 円

f ボランティアガイド養成事業

廿日市市（宮島以外）の観光資源のPR及び観光客増加を図るため、ボランティアガイドの養成講座を行った。

委託先 （般社）はつかいち観光協会

委託料 500,000 円

(e) 二百廿日豊年市民祭実行委員会事業補助

本市の伝統行事である二百廿日豊年市民祭の実施を支援し、市内商工業者の連携強化及び地域の活性化を推進した。

二百廿日豊年市民祭実行委員会事業補助金 610,000 円

開催日 9月11・12日 参加者 20,000人

(f) みやじま国際パワートライアスロン事業補助

合併した5市町村を縦断する「はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会 2010」の開催を支援し、スポーツを通して本市をアピールすることができた。

国際パワートライアスロン大会 2010 実行委員会事業補助金 3,000,000 円

開催日 6月27日

参加選手数 495人 参加ボランティア数 約2,000人 観衆 約55,000人

(g) はつかいちフードフェスティバル（食べん祭はつかいち）実行委員会事業補助

食を通して本市をアピールするため、「食べん祭はつかいち はつかいち」の開催を支援し、地産地消の推進、食の安全のPRに寄与した。

食べん祭はつかいち実行委員会事業補助金 1,000,000 円

開催日 1月23日 参加者 10,000人

(h) 案内板等の整備

広島県のひろしまの森づくり事業を活用し、広島県産間伐材を使って弥山登山道の入口3箇所に案内板の整備と、宮島桟橋前広場に木製ベンチの整備を行った。

案内板等整備業務 877,800 円

(i) 国外への情報発信強化

広域的な周遊型観光のために近隣・近県と連携して、海外に向けた観光プロモーションを実施した（ビジット・ジャパン地方連携事業）。

京都・広島連携海外誘客事業 500,000 円

フランスFIT誘客促進事業 180,000 円

(k) その他事業

次の団体と共同して広域的な事業を展開することができた。

団 体 名	事 業 内 容	負 担 金
広島県観光連盟	広域宣伝活動等	2,900,000 円
広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会	大都市圏での宣伝活動、ガイドブック作成	900,000 円
日本三景観光連絡協議会	宣伝活動、ガイドブック・ポスター作成等	600,000 円
広島・宮島・岩国地域観光圏推進協議会	イベントの実施、モニタリング事業等	2,000,000 円
広島県国際観光テーマ地区推進協議会	旅行会社・マスコミ受入事業	400,000 円

(コ) 平成 22 年観光客数と観光消費額

(単位：千人、千円)

単位：千人、百万円

総 観 光 客 数												観光客 合 計 (C) = (A) + (B)	観 光 消費額
県内客 (A)	県 外 客												
	山 陽	山 陰	四 国	九 州	近 畿	中 部	関 東	東 北	北 海 道	外 国	小 計 (B)		
2, 536	453	115	135	333	814	429	653	118	100	130	3, 280	5, 816	22, 331, 135

イ 観光施設管理事業

32,412,358 円

宮島観光の快適な環境を整備するため、御笠浜公衆トイレのリニューアル工事を行った。

(平成 21 年度繰越分)

御笠浜公衆トイレ改修工事 13,593,550 円

ウ 上屋管理事業

19,013,909 円

宮島桟橋旅客ターミナル観光案内所業務委託 4,380,000 円

(注) 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第 213 条及び同法施行令第 146 条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

宮島桟橋旅客ターミナル 1 階空調設備改修工事 4,700,000 円

(4) 観光交流施設

アルカディア・ビレッジ、道の駅スパ羅漢、吉和魅惑の里、宮浜べにまんさくの湯について、サービスの向上及び効率的な運営を目指し、施設の管理運営を指定管理事業者に委託した。

ア はつかいちアルカディア管理事業

19,977,435 円

アルカディア・ビレッジ

区 分	平成 21 年度	平成 22 年度
指定管理者	(株) ケントク	(株) ケントク
施設管理業務委託料	21,000,000 円	10,920,000 円
施設管理システムリース料	1,677,060 円	1,677,060 円
利用者数	67,963 人	66,201 人

(注) 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第 213 条及び同法施行令第 146 条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

さくらの里防護柵改修工事外 1 件 4,797,000 円

イ スパ羅漢管理事業

15,011,702 円

道の駅スパ羅漢

区 分	平成 21 年度	平成 22 年度
指定管理者	(株) ケントク	(株) ケントク
施設管理業務委託料	5,544,000 円	5,544,000 円
利用者数	45,653 人	42,901 人

(平成 21 年度繰越分)

スパ羅漢浄水装置設備改修工事 6,982,500 円

(注) 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第 213 条及び同法施行令第 146 条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

スパ羅漢浴室修繕工事 2,264,000 円

ウ **魅惑の里管理事業**

26,170,529 円

吉和魅惑の里

区 分	平成 21 年度	平成 22 年度
指定管理者	梶広建設（株）	梶広建設（株）
施設管理業務委託料	22,300,000 円	16,900,000 円
利用者数	23,161 人	16,541 人

（注） 予算に定めるもののうち、本年度に支出を終わらないで、地方自治法第 213 条及び同法施行令第 146 条の規定により、翌年度に繰越して使用するものは次のとおりである。

吉和魅惑の里温泉源揚水ポンプ取替工事 1,709,000 円

エ **岩倉ファームパーク管理事業**

1,757,025 円

岩倉ファームパーク

区 分	平成 21 年度	平成 22 年度
指定管理者	（般社）はつかいち観光協会	（般社）はつかいち観光協会
施設管理業務委託料	1,200,000 円	1,200,000 円
利用者数	9,490 人	9,651 人

オ **宮浜べにまんさくの湯管理事業**

60,987,015 円

宮浜べにまんさくの湯

区 分	平成 21 年度	平成 22 年度
指定管理者	（株）広鉄二葉サービス	（株）広鉄二葉サービス
健康増進施設リース料	59,954,340 円	59,954,340 円
健康増進施設販売管理システムリース料	3,055,150 円	747,600 円
利用者数	87,871 人	80,791 人

(5) 自然公園

ア **宮島地域シカ対策事業**

4,061,593 円

宮島地域に生息するシカと人が、良好な状態で共存していくため、『廿日市市宮島地域シカ対策協議会』において、個体数管理や生息環境の保全を含む宮島地域シカ保護管理計画を策定した。

宮島地域シカ保護管理対策業務委託料 2,677,500 円